

学校だより

紋別中学校

北方圏国際シンポジウム発表

2月19日に北方圏国際シンポジウムが紋別市民会館大ホールを会場に行われ、総合的な学習の時間に取組んだ学習の成果を発表しました。



本校の1年生は「紋別活性化プロジェクト」の学習において、各グループがテーマを決めて紋別の良さや課題について調べ学習を行いました。その後、校内選考を経て選ばれた代表4グループが「紋別の冬の観光業について」、「紋別と東京の違いについてまとめてみた!」、「紋別の水産業・水産物」、「紋別の交通網～今と昔から」を発表しました。

今回の学習を通して体験したり、学んだり、発表した経験が今後の学習や生活にいかしてくれることと期待しています。

雪かきボランティア

2月25日の放課後、生徒会保体専門委員会が主催した雪かきボランティアを実施しました。生徒会保体専門委員会では、全校生徒に呼びかけをして運動会前のグラウンドの石拾い、運動会後の校舎内の雑巾がけなど、ボランティア活動を積み重ねてきました。



今回の雪かきボランティアには約60名の生徒が参加し、学校周辺のお宅に声をかけ、住宅周りの除雪を行いました。主に一人住まいの方から「家の前が広がって助かった」「玄関の階段が滑らなくなった」などのお声を掛けていただき、生徒達にとって大きな励みと充実感あふれる活動となりました。そして日頃、お世話になっている地域の皆さんに紋中生の感謝の気持ちが伝わったと思われま。

紋別高等養護学校

2月地域即売会

2月19日(水)にシティもんべつ店で、地域即売会が行われました。今回の即売会でもたくさんのお客様に、日々の作業学習で作っている製品をお買い求めいただきました。誠にありがとうございました。



この即売会を通して、お客様との接し方や金銭の取り扱いなどを学ぶことができ、日頃の学習成果を確認することができました。また、お客様から温かいお言葉やこんな商品が欲しいというお言葉を掛けていただきました。このお客様の声、生徒たちの喜びや達成感となり、働く意欲につながっています。なお、例年実施している6月の即売会については、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、中止することといたしました。即売会を楽しみにされていた方には大変申し訳ありません



が、ご理解くださいますようお願いいたします。

祝 入学

4月9日(木)に令和2年度入学式が挙行され、新たに30名の生徒が入学しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、参加者の制限や内容を一部短縮しての式となりましたが、新入生代表挨拶では、「私たちの心は、いま、新たな出発を前に、大きな期待でいっぱいです。また、社会で働き自立した生活を送るための学習や寄宿舎での生活に緊張もしています。」と、高校生活への不安や期待について述べてくれました。



紋別高等養護学校は、新たに30名の生徒を迎え計80名の生徒が社会人になるために高校生活を送っています。今後も、地域に出て様々な教育活動を行ってまいりますので、市民の皆様にはご理解とご支援をお願いいたします。